

## 自動車関連技術講演会

### - 輸送機器軽量化に資するマグネシウム合金板材と応用開発 -

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会では、下記の要領にて特別講演会を開催致します。皆様のご参加をお待ちしております。

#### 記

日時：平成23年2月1日(火) 13:30～17:15

場所：名古屋駅前イノベーションハブ会議室

(名古屋市中村区名駅4-4-38 愛知県産業労働センター 15階)

定員：40名

参加：無料(会員及び一般)

(申込用紙をFAXでお送りいただくか、電子メールにて出席される方の氏名、勤務先、所属を明記の上、事務局アドレスへ送信下さい。)

#### 講演会スケジュール：

##### - 13:30～14:20 「特定元素の微量添加によるマグネシウム合金板材の冷間成形性改善」

千野 靖正(産総研 サステナブルマテリアル研究部門)

要旨：マグネシウム合金の冷間成形性は、その結晶異方性に起因してアルミニウム合金・鉄鋼材料よりも低く、冷間プレス加工が困難なことが問題となっている。本発表では、冷間成形性を改善する手法の一つである、特定元素を微量添加して集合組織を制御する手法について紹介する。

##### - 14:20～15:10 「日本金属(株)のマグネシウム合金板材と適用事例」

佐藤 雅彦(日本金属株式会社 マグネ事業部)

要旨：マグネシウムの最大の特徴である絶対的な軽さと高比剛性を生かした製品検討が数多く進んでおり、その適用が拡大している。しかしながら、プレス成形で用いられるマグネシウム合金板材は、AZ31B 合金しか選択肢がなく、常温での成形性が悪いため、一般的には温間で成形される。講演では、マグネシウム合金の圧延および圧延材の諸特性を紹介するとともに、最近の取り組みとして、集合組織制御材と高合金系材料の実用化について紹介する。

##### - 15:10～15:20 - 休憩 -

##### - 15:20～16:10 「権田金属工業(株)におけるマグネシウム合金板材開発について」

権田 善夫(権田金属工業株式会社 専務取締役製造部長)

要旨：弊社は伸銅業界に属する会社であるが、扱い製品である銅、黄銅に次ぐ事業展開を考えてマグネシウム合金製品の量産販売に取り組んだ。実用金属中で最も軽量・高比強度のマグネシウム合金の将来性は高いと考えている。合金種としては AZ61 を選択し、ダブルロール鋳造法による鋳造板やその圧延板を製造販売している。更にそれらを利用して表面処理性、プレス性、鍛造性の把握を行い、市場性の高いマグネシウム合金 AZ61 板の提供に努めている。その概要を紹介します。

